

S+i

SAKURA innovation



櫻丘広報

SAKURAGAOKA-NEWSLETTER



CONTENTS

| | |
|----------------|----|
| 卒業証書授与式 | 1 |
| 各賞一覧 | 2 |
| 卒業生の言葉 | 3 |
| 進路状況・合格者インタビュー | 5 |
| キャリア教育 | 7 |
| 校外学習 | 8 |
| 体育大会 | 9 |
| サイエンスリテラシー | 11 |
| 探究学習 | 12 |
| 櫻丘ニュース | 13 |
| 部活動報告 | 14 |
| 行事予定 | 15 |

No. 215
2024.3

日本大学櫻丘高等学校



Graduation

日程:令和6年3月2日(土) 場所:百周年記念館

第63回 卒業証書授与式



令和6年3月2日(土)、日本大学文理学部百周年記念館にて、第63回卒業証書授与式が挙行されました。今年度は通常通りの形態で開催することができ、多くの保護者の皆さまにもご列席いただくことができました。また、生徒全員の呼名や学年全体による合唱なども行われ、生徒たちの心に残る大変素敵な式となりました。

今年度の卒業生は、長期間、新型コロナウイルス感染症の影響を受けてきた学年です。自宅でのオンライン授業や学校行事の中止・縮小など様々な制限の中での学校生活でした。しかし、その中でも生徒たちは自分たちにできることを考え、精一杯取り組み、大きく成長してくれました。新たな一歩を踏み出す本校の卒業生たちが、それぞれの場所で活躍してくれることを願っています。



Awards

第63回 卒業証書授与式 各賞一覧



学内からの表彰

卒業証書

卒業生 527名 (総代) 大松 愛梨

優等賞

25名 (総代) 間弓 琉太

文系

内山 彩葉・砂田 愛・西村 もな・福永 竜也
森田 夏帆・大松 愛梨・鈴木 亜弥美・島田 璃子
堀 陽音・青柳 香那・大野 柚羽・小島 愛唯

理系

前田 千陽・谷口 隆之介・前田 かな・三浦 恵大
柏木 秀太・林 愛梨咲・半田 しょう・奥田 直希
間弓 琉太・望月 萌百

特別進学(S)

門田 千和(文系)・久保埜 結空(文系)・川田 裕貴(理系)

皆勤賞

79名 (総代) 大野 柚羽

日本大学学長賞(学業部門)

望月 萌百

クラブ活動功労賞・努力賞

(総代) 木下 富美之

クラブ活動功労賞

永田 寛人(ライフル射撃部)
令和5年度全日本高校生ピストル射撃競技選手権大会 15位 / 76人
西澤 香那(ゴルフ部)
令和5年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 122位 / 139人
木下 富美之(陸上競技部)
令和5年度全国高等学校総合体育大会 7位 / 55人

クラブ活動努力賞

小杉 遙華(チアリーディング部)
荒井 結花(チアリーディング部)
田邊 美佳(スキー部)
新村 琉斗(スキー部)
島野 峻一(スキー部)
大松 愛梨(バドミントン部)
長沼 早紀(バドミントン部)

精勤賞

141名 (総代) 川田 裕貴

学外からの表彰

(総代) 半田 しょう

東京都知事賞 副賞:東京都私学財団賞(奨励賞)

半田 しょう

日本私立中学高等学校連合会賞

増田 脩造

東京都高等学校体育連盟及び東京都体育協会(体育優良生徒)表彰

木下 富美之・大松 愛梨

東京都吹奏楽連盟理事長賞

旦尾 凜

東京私立中学高等学校協会第8支部(生徒部委員)表彰

海野 明里・加藤 凜・加山 輝龍

東京私立中学高等学校協会第8支部(体育優良生徒)表彰

永田 寛人・平本 大輝



Students' Voice

卒業生の言葉

それぞれの文化祭

3組 佐藤 音羽

令和3年度に入学した私たちの学年は、コロナ禍の収束と共に3年間を過ごしました。まだマスクなどの制限があった1年生、少し緩和されてきた2年生、そして個人の自由で判断できるようになった3年生。そんな3年間で特に私の印象に残っているのが、文化祭です。日櫻の文化祭はコロナが収束していくとともに変化していき、まったく違う形態だったため印象に残りました。この作文ではそれぞれの文化祭を振り返ってきたいと思います。

まずは1年生。初めての文化祭。青春の象徴ともいえるこの行事を、私は小学生のころから楽しみにしていました。しかし、まさかのリモートでの実施。きつと思いついてきたことはできないだろうなと思ってはいましたが、実際に当日を迎えてみると、その実施形態にとっても驚かされました。それでも嫌だと思った記憶は全くなく、むしろあの形で良かったと思っています。教室から出ることを制限されていたため、クラスの人たちとの距離を縮めることができたからです。

この文化祭がなかったらきっと仲良くなっていなかった友達もいます。だから、実施してくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

次に2年生の文化祭。この年はクラスで出し物をするのが許されました。みんなでどんな風に教室を飾り付けるか考えたり、ゲームのルールを教え合ったりした準備期間はとても楽しくて、青春を取り戻せた気がしました。

最後に3年生。色々と通常に戻ったこの年は、本当に濃い文化祭でした。特にZepp Sakuraです。友達もバンドで参加するというので、文化祭実行委員としてリハーサルを手伝ったり、前日に友達の歌とギターのリハーサルを聞いた。あの時間は本当に大切な時間です。前日、今までにないほど緊張していた彼女が舞台上で必死に鳴らしていた音を、わたしは一生忘れません。



3年間を振り返って

4組 和田 初花

長いようで短かった高校生活。この3年間で自分を一番成長させてくれたものと考えたとき、はじめに思いつくのはある先生の授業であった。

私は勉強が嫌いで、苦手な数学は基礎問題だけ取ればいい、暗記科目は単語だけ覚えて記述問題は解けなくていい、と最低限の勉強で満足していた。そんな状態で取り組み続け、高校2年の授業が始まったとき、ひとつ面白い教科があった。それは文系科目でいわゆる暗記系だったのだが、それを担当している先生はひとつの単語、出来事の説明に費やす時間がとても長かった。「範囲ではないんだけど実はこういうことがあって、それがここにつながったんだよ。」「みんながこの人の立場だったらどうする?」など背景を詳しく教えてくれたり、該当の人物と自分の考えが同じか問いかけてくれたりして、「この人の授業は読書している気分になるな」と感じたのを覚えている。面白いと思った説明をメモしているうちに、勉強をす

る時に単語の暗記よりもその背景や意味を理解することに重点を置くようになり、自然と勉強量が増えた。はじめて勉強を楽しんだと思った。

その変化は、勉強以外の面でも自分を変えた。人と関わるとき、ひとつの発言をただ受け入れるのではなくそれまでの過程であったり、その人の気持ちであったり理解してあげたいと感じるようになった。また、ある教科に熱心に打ち込んでいる自分を通して、自分が本当に興味のあることを学びたいという気持ちが強くなり、それまでふんわりしていた進路のことを真剣に考えるようになった。

このようにたくさんの面で自分が変わるきっかけをくださった先生に大きな感謝を伝えたい。得たものを忘れず、好きなことを学ぶことができる環境と人との出会いを大切に、有意義な大学生生活を送っていきたく思う。



3年間を振り返って

6組 渡部 綾

入学した当初、私たちの学年は新型コロナウイルスの影響で、Zoomでのオンライン授業、対面での授業時の机のパーティション、マスクで友人の表情は目だけしか見ることができなかった。そんな、例年ではあり得ない特殊な学校生活を送っていた。中学校のときにドラマなどで見ていた理想の学校生活とは、かけ離れた日々を過ごしていたと思う。

1年生のときは、櫻高祭はオンライン開催、体育大会は学年での開催となり、クラスメイトと関わる機会や行事が少なかった。しかし、だからこそ自分から積極的に行動し、たくさんの人と関わることもできた。限られた環境で充実した学校生活を過ごすための楽しみ方を模索し、その中で新しい気付きなど様々な面で成長することができたと思う。

3年生になって、文化祭でクラスの出し物として飲食を扱うことが

できたり、マスクを外して友人の笑顔を見ながら会話ができるようになったりと、やっと入学前に思い描いていた日々を過ごすことができた。新型コロナウイルスが流行する前は当たり前だった生活が、私たちにとっては待ち望んでいた生活だった。

もし、新型コロナウイルスがない3年間を送ることができていたらと考えることがあるが、特別な環境で過ごした日々があるから、私たちが想像する普通の日々の大切さをより実感することができ、1日1日を噛みしめて過ごすことができた。実際、友人との登下校や授業の間の10分休みなど些細な時間もずっと楽しかった。この3年間でできたたくさんの幸せな思い出や学んだことは、私の人生の宝物になると思う。



3年間を振り返って

9組 横山 心楓

この3年間を振り返ると、時間の進みがとても早く充実していたと感じます。私の高校生活の中心は主に部活と友達と過ごす時間でした。

約2年半、チアリーディング部に所属して様々なことを経験しました。入部した当初は慣れないことばかりで先輩方についていくことができなかったのを今でも覚えています。顧問の先生方やコーチ、先輩方に沢山怒られたのも今となっては良い思い出になりました。何も分からない状態から始めて、どんどん後輩が入ってきて、気づいたら後輩に教える立場になっていました。下の学年を引っ張っていく立場になって沢山のことに気がつくようになりました。チームをまとめるためには優しさだけではだめで、時には厳しく接しなければならなかった時期が多かったのですが、大会や文化祭などの大きな山を乗り越えた後いつもこのチームで良かったと思っています。沢山の経験ができて、大切な仲間ができたのでチアリーディング部に入って良かったと心の底から思いました。部活で培った力をこれ

からも生かしていきたいと思っています。

大切な仲間、友達を作れたのは部活だけではなく、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた学年だったので入学当初はみんなマスクをしていて、顔がわからない状況でのスタートでした。学校行事もたくさん制限されて思い描いていた高校生活が送れずじまいでした。そのような中でも、かけがえのない友達ができ、みんなと過ごした日々の日常がとても素敵な思い出となり、忘れられないものになりました。だんだんと行事もできるようになって、話したことがない人も色々な場面で協力することが増えて交友関係を広げていけたので良かったです。

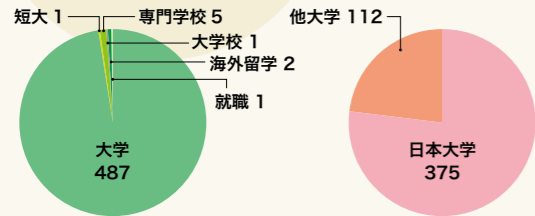
私にとってこの3年間はとても濃く、一生忘れることのない大切なものとなりました。悩んだりすることもありますが、この高校で充実した生活を送れて本当に良かったです。



Graduates 進路状況・合格者インタビュー

進路状況 (令和6年3月10日現在)

進学総計 ▶ 497名



進路状況総計

| 学部 | 日大 | 他大 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|
| 学部計 | 375 | 112 | 487 |
| 短大 | 0 | 1 | 1 |
| 専門学校 | 0 | 5 | 5 |
| 大学校 | 0 | 1 | 1 |
| 専門職大学 | 0 | 0 | 0 |
| 通信教育 | 0 | 0 | 0 |
| 海外留学 | 0 | 2 | 2 |
| 就職 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 375 | 121 | 497 |

日大進学状況

| 学部計 | 推薦 | 総合型・公募・指定校 | 一般 | 合計 |
|------|-----|------------|----|-----|
| 学部計 | 366 | 1 | 8 | 375 |
| 短大 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 専門学校 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通信教育 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 総合計 | 366 | 1 | 8 | 375 |

他大学等進学状況

| 学部計 | 指定校 | 総合型・公募 | 一般 | 合計 |
|-------|-----|--------|----|-----|
| 学部計 | 61 | 11 | 40 | 112 |
| 短大 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 専門学校 | 1 | 3 | 1 | 5 |
| 大学校 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 専門職大学 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通信教育 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 総合計 | 62 | 16 | 41 | 119 |

合格状況

大学

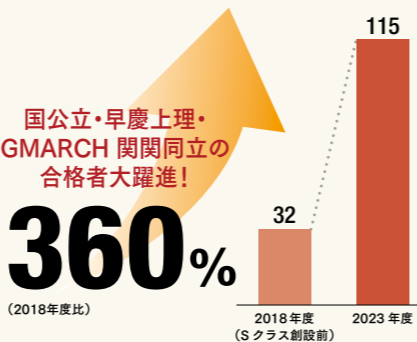
| | |
|---------|----|
| 防衛大学校 | 1 |
| 愛知県立大学 | 1 |
| 埼玉大学 | 1 |
| 電気通信大学 | 3 |
| 筑波大学 | 1 |
| 東京学芸大学 | 1 |
| 東京都立大学 | 1 |
| 早稲田大学 | 2 |
| 上智大学 | 3 |
| 東京理科大学 | 1 |
| 学習院大学 | 6 |
| 明治大学 | 12 |
| 青山学院大学 | 11 |
| 立教大学 | 15 |
| 中央大学 | 15 |
| 法政大学 | 34 |
| 関西学院大学 | 1 |
| 同志社大学 | 3 |
| 立命館大学 | 4 |
| 成蹊大学 | 21 |
| 成城大学 | 10 |
| 明治学院大学 | 8 |
| 武蔵大学 | 3 |
| 東洋大学 | 11 |
| 駒澤大学 | 7 |
| 津田塾大学 | 3 |
| 東京女子大学 | 4 |
| 日本女子大学 | 2 |
| 昭和薬科大学 | 2 |
| 東京薬科大学 | 4 |
| 明治薬科大学 | 5 |
| 亜細亜大学 | 1 |
| 桜美林大学 | 1 |
| 大阪芸術大学 | 1 |
| 大妻女子大学 | 1 |
| 神奈川大学 | 1 |
| 関東学院大学 | 1 |
| 北里大学 | 1 |
| 共立女子大学 | 2 |
| 杏林大学 | 2 |
| 工学院大学 | 6 |
| 國學院大学 | 3 |
| 実践女子大学 | 2 |
| 芝浦工業大学 | 3 |
| 淑徳大学 | 2 |
| 順天堂大学 | 2 |
| 湘南工科大学 | 3 |
| 昭和大学 | 1 |
| 昭和女子大学 | 7 |
| 城西大学 | 1 |
| 女子栄養大学 | 1 |
| 白百合女子大学 | 1 |

短期大学

| | |
|------------|---|
| 鶴見大学 短期大学部 | 1 |
|------------|---|

専門学校

| | |
|--------------------------|---|
| 慈恵看護専門学校 | 1 |
| 聖マリアンナ医科大学看護専門学校 | 1 |
| 日本外国語専門学校 | 1 |
| 日本工学院専門学校 | 1 |
| ESP学園東京 | 1 |
| Winchester Shoei College | 1 |



日本大学進学状況

学部 4年制

| 学部 | 基礎学力選抜 | 付属特別選抜 | 国公立併願方式 | 追加募集 | 付属推薦進学総計 | 総合型公募 | 一般入試 | 進学総計 |
|---------|--------|--------|---------|------|----------|-------|------|------|
| 法学部 | 54 | 20 | 1 | | 75 | | 2 | 77 |
| 法学部(二部) | 4 | 1 | | | 5 | | | 5 |
| 文学部 | 72 | 8 | | | 80 | | 1 | 81 |
| 経済学部 | 29 | 22 | 1 | | 52 | 1 | | 53 |
| 商学部 | 33 | 8 | 1 | | 42 | | | 42 |
| 芸術学部 | 16 | 3 | | | 19 | | | 19 |
| 国際関係学部 | 1 | | | | 1 | | | 1 |
| 危機管理学部 | 8 | | | | 8 | | | 8 |
| スポーツ科学部 | 7 | 1 | | | 8 | | | 8 |
| 理工学部 | 28 | 14 | 2 | | 44 | | 3 | 47 |
| 生産工学部 | 3 | | | | 3 | | | 3 |
| 工学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 医学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 歯学部 | | | | | 0 | | 1 | 1 |
| 松戸歯学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 生物資源科学部 | 18 | 7 | | | 25 | | 1 | 26 |
| 薬学部 | 4 | | | | 4 | | | 4 |
| 学部計 | 277 | 84 | 5 | 0 | 366 | 1 | 8 | 375 |

短期大学部

| 学部 | 基礎学力選抜 | 付属特別選抜 | 国公立併願方式 | 追加募集 | 付属推薦進学総計 | 総合型公募 | 一般入試 | 進学総計 |
|------|--------|--------|---------|------|----------|-------|------|------|
| 短大三島 | | | | | 0 | | | 0 |
| 短大船橋 | | | | | 0 | | | 0 |
| 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

専門学校

| 学部 | 基礎学力選抜 | 付属特別選抜 | 国公立併願方式 | 追加募集 | 付属推薦進学総計 | 総合型公募 | 一般入試 | 進学総計 |
|---------|--------|--------|---------|------|----------|-------|------|------|
| 看護専門 | | | | | | | | 0 |
| 歯)歯科衛生 | | | | | | | | 0 |
| 歯)歯科技工 | | | | | | | | 0 |
| 松戸)歯科衛生 | | | | | | | | 0 |
| 合計 | | | | | | 0 | 0 | 0 |

日大編 合格者インタビュー



村中 太一

日本大学 薬学部 薬学科

Q1 日櫻を選んでよかったことを教えてください。

行きたい大学を選ぶにあたって、一般入試だけではなく基礎学力到達度テストという別の道も選択できることです。また、高大連携教育により興味のある学科に対しての理解が深まりました。自分の進路について多くの道を選べることや、高校生活の中で興味のある学科について知ることができるのが、数多くある日櫻の良いところの1つだと思います。

Q2 3年生になるために準備しておくべきことを教えてください。

基礎学力到達度テストに向けて毎日30分だけでも良いので今までの復習などをコツコツと進めることが重要だと思います。今、基礎学力到達度テストで大学を目指している人も、それが将来自分のやりたいことへの近道とは限らないと思うので、自分の目標を達成するための手段として指定校推薦などの選択肢を手放さないように、普段のテストなどを疎かにするのは真剣に取り組んだ方がいいと思います。



高橋 円夏

日本大学 芸術学部 演劇学科 舞台構想コース

Q1 自分の夢を叶えるためにどのようなことをしましたか？

私は正直勉強することが好きではなかったので、出来るだけ楽しく勉強できるように心がけていました。例えば休み時間に友達と問題を出し合ったり、YouTubeで分かりやすく解説された動画を観たりしました。勉強はモチベーションを保つことが大切なので、漫画やアニメなど、自分の趣味と絡めて勉強すれば楽しく知識を増やせると思います。

Q2 これから受験を控える後輩にメッセージをお願いします。

受験生になると自由な時間が減ったり、勉強をしていると分からない問題に行き詰まったりとストレスが溜まることは増えるはずですが、そんな時は気分転換をしてみてください！自分の好きなことをしたり、勉強する場所を変えたりすることで勉強も捗ると思います。あとは、合格した後にやりたいことを考えることもモチベーションを保つために有効です。今からならまだまだ成長出来ます。合格目指して頑張ってください！

他大編 合格者インタビュー



門田 千和

中央大学 法学部 政治学科

Q1 勉強をしていく上で意識していたことは何かありますか？

嫌いな科目から逃げないことと、志望校の傾向に適した勉強をすることです。やはり嫌いな科目は無意識に避けてしまい勉強量が圧倒的に少なくなってしまうので、やることを事前に決めてとにかく毎日触れることを意識しました。

次に後者について、「参考書にあるから」と闇雲に勉強しても結局本番で出題されなければ意味がありません。そのため、まずは過去問を確認し(解くのではない)それに合った勉強をしました。例えば、現代文では設問として

無くて要約の練習をしていました。

Q2 受験を乗り切る「コツ」を教えてください。

ありがたのですが、誰かに相談することです。私は最後の模試まで共通テストの成績が上がらませんでした。しかし周りの友達には自分より高い点数を取っていたり、定期的に基礎学や推薦で入試を終える人も沢山いたりしてかなり辛かったです。そのとき、担任の先生が二者面談で励ましてくださり、新しい見方で自分の成績や勉強と向き合うことが出来ました。相談相手は担任の先生だけでなく、両親・塾の先生など、周りにはいろいろな大人がいるので遠慮せずに頼ることが肝要だと思います。



高田 彩香

法政大学 法学部 法律学科

Q1 受験期の時間の使い方について教えてください。

私は3年6月の下旬に部活を引退し、そこから切り替えて本格的に受験勉強を始めました。引退までは多くの時間が確保できないため通学時間で英単語や古文単語を覚え、効率の良い勉強を心掛けました。引退後は1日分の分刻みのスケジュールと1週間分の目標を立てて勉強しました。だらだら勉強せずに制限時間を設けることで集中して取り組むことができたと思います。

Q2 一般受験を控える受験生にメッセージをお願いします。

受験勉強を始めると、自分と周りを比較して、その差が気になってしまいがちがありました。しかし受験生は自分のために受験をする、周りは関係ないという心を強く持つことが大切だと考えます。そして最後まで絶対に諦めず、自分を律し、後悔しないような時間を過ごすように思います。失敗から学ぶ姿勢を貫けば必ず成長できます。心から応援しています。頑張ってください！



清水 康介

筑波大学 生命環境学群 生物分類

Q1 進学先を決めた時期とその理由は何ですか？

私が進路を決定した時期は高校1年の秋でした。高校1年の夏から、昆虫の研究活動をはじめたことで、生物に関心を持ち、大学では生物を専門的に学びたいと思いました。しかし、専門分野までは決めることができませんでした。そこで、分野選択のために求める大学の条件として、「生物に関して幅広く学部教育を行っていること」、「多様な研究室があること」、この条件に当てはまる大学を探

していき中で、筑波大学の生物学類を進学先としました。

Q2 志望校合格のためにどのような努力をしましたか？

私が合格した推薦入試では生物と英語の記述問題と面接が設けられていました。面接では限られた時間の中で面接官に提供する情報を文脈に準拠して最大化する戦略を求められました。そのために、質問を想定してそれに対する回答を1つ1つ用意するのではなく、話したい内容をすべて含んだ文章を用意し、それを切り分ける形で質問に答えていくことを意識しました。



2年探究学習

Career Counseling

キャリア教育

第2学年探究学習～進路観育成～

第2学年では3学期より、探究学習の一環として、自身の進路観を追求する取り組みを実施しました。この取り組みは、週1回行われる探究の時間に、各回テーマを設定し自分の持つ興味関心について考えたり、似たような学問分野を持つ大学について調査や比較を行ったりする中で、様々な視点から自身の将来について考えを深めることを

目的としています。生徒たちは、キャリア観育成に関する動画の視聴やワークブックでの自己理解、また生徒同士でのグループワークを通して、より明確に自分の将来について考えることができたようです。

情報科学系特別講義

11月4日(土)、第1学年の生徒を対象に、日本大学文理学部情報科学科准教授大澤正彦先生をお招きして情報科学系特別講義を開催しました。大澤先生は「ドラえもんを本気で作る」というテーマを掲げ、人工知能の研究を行っており、世界的にも活躍されています。大澤先生がお話しになる最先端の情報科学の講演に、生徒たちは興味津々で聞き入っていました。

講義の後は文理学部生によるディスカッションも行われ、進路選択についてのアドバイスや、本校生徒たちから事前に寄せられた質

問について現役大学生・大学院生が答えてくれました。文理選択を目前に控えたタイミングでのこの特別講義を受けられたことは、生徒たちにとって大変貴重な機会となったようです。



講演会・進路説明会

社会人講演会

11月4日(土)に第2学年、1月20日(土)に第1学年の特別進学(S)クラスの生徒を対象に、社会人講演会を実施しました。外資系IT企業に勤めながら副業としてスポーツライターを務めている方や、海外でのボランティア経験を活かし教育事業に携わっている方など、様々なステージでのお話をうかがうことができました。講演いただいた方々は本校の卒業生で、「現在の仕事をめざしたきっかけ」や「現在の仕事内容」はもちろん、「将来について高校生のうちに考えてほしいこと」や「社会人として大切なこと」などを、ご自身の経験を



交えてお話しいただきました。本校を卒業した先輩たちのリアルなお話は、生徒たちにとっても身近に捉えることができ、自身の将来を考えるよいきっかけになったようです。

看護系進路説明会

11月20日(月)、看護系進路説明会が行われ、多くの生徒が参加しました。東京医療保健大学、日本赤十字看護大学の先生をお招きし、看護系大学の動向や面接・試験の対策、また今やるべきことについて講義をしていただきました。1年生で参加している生徒もあり、早いうちから大学選択への意識が高まっているように感じました。



TOPICS! 進路だよりを活用しよう

本校の進路指導部では、定期的に『進路だより』を発行しています。『進路だより』には、入試の最新情報や模試の案内、科目選択の重要性など、各シーズンに合わせた様々な情報が掲載されており、皆さ

んが進路を考える上で大変参考になるものです。毎回皆さんにも配布していますが、右のQRコードからバックナンバーも確認できますので、ぜひ活用してみてください。



遊園地の近くにも宝箱が!



みなとみらいの街を歩き回ります

Extracurricular Activities

日程:令和5年10月20日(金) 場所:横浜みなとみらい・元町中華街

第1学年 校外教育

10月20日(金)、みなとみらい・元町中華街近郊にて1年生の校外教育を実施しました。

今回のメインは「トレジャーロワイアル」。これは屋外型リアル宝探しのプログラムで、生徒たちはチームで協力して得点を競い合いました。午後には中華街を自由散策し、横浜の歴史や文化を感じる機会にもなりました。

今回の校外教育ではおもにチームビルディングについて学ぶことができ、生徒は今後の学校生活にも生かしてくれることと思います。



優勝おめでとう!



協力してミッションをクリアしていきます



優勝チームの発表!



中華街で食べ歩き



シンボルの門と一緒に



集合場所の山下公園で



会場の武蔵野の森総合スポーツプラザ



部活動対抗リレー

Sports Day

日程: 令和5年11月8日(水) 場所: 武蔵野の森総合スポーツプラザ

体育大会



開会式

11月8日(水)、武蔵野の森総合スポーツプラザにて体育大会が開催されました。オリンピック東京2020も開催された会場で、例年とはまた違う盛り上がりを見せた体育大会となりました。

玉入れや綱引き等のクラス選抜種目とローハイド(1年生)、いかだ流し(2年生)、4WD(3年生)といったクラス全員が出場する種目ももちろん盛り上がりましたが、それ以上に大きな歓声に包まれたのが学年の枠を越えた【縦割りクラス選抜リレー】でした。



1年生ローハイド



3年生4WD



部活動対抗リレー



体育大会実行委員のみなさん

自分のクラスはもちろんのこと、学年は違っても同じチームの走者に観客席から大きな声援を送る姿が見られ、会場の一体感を大に感じることができました。生徒全員が一つのレースを作り上げる光景は、辛いコロナ禍を乗り越え、少しずつ普段の日常が戻ってきたことを実感することができ、非常に感動的なものとなりました。また、終盤には部活動対抗リレーが実施され、運動部・文化部が趣向を凝らしてレースに参加する姿は体育大会をより華やかな行事にしてくれました。

初めての開催場所や実施形態でしたが、体育大会実行委員の生徒の入念な打ち合わせやシミュレーションのおかげで大成功をおさめ、参加した全ての人の記憶に残る、素晴らしい体育大会となりました。



綱引き



2年生いかだ流し



縦割りクラス選抜リレー



3年生優勝クラス4組



2年生優勝クラス2組+10組



1年生優勝クラス8組



Scientific Literacy

サイエンスリテラシー

本校では、櫻イノベーションのひとつ「体験型高大連携教育×サイエンスリテラシー」に基づき、3年生総合進学(G)クラスの理系選択者に対して、理科(物理・化学・生物)の授業時間を利用し、サイエンスリテラシー授業を行っています。昨年

度は、少人数で動画制作やポスター発表を行いました。今年度は理系クラスの生徒全員で実施し、2年生理系クラスの生徒へ向けたポスター発表も行いました。

テーマ設定～実験・考察

サイエンスリテラシー授業では、身近にあるサイエンスに関わる「なぜ」を科学的に(論理的・実験的に)解き明かすことを目標とし、その過程で思考力・判断力・表現力や主体的・協働的に学ぶ姿勢を身につけることを目的としています。今年度の3年生は以下のようなテーマで研究を行いました。

テーマの一例

「香料の人体に対する効果」
「乳酸菌飲料に存在する乳酸菌の観察と比較」
「カエル食と日本の食料自給率の紐づけ」 など

研究発表

研究発表当日は、本校の体育館に30以上のポスター展示ブースを設置し、各班が2年生に対して発表を行いました。体育館がポスターで埋め尽くされる様子は、実際の学会発表さながらで、2年生は、先輩の研究発表を興味津々に聞き、次年度自分たちで研究を行うイメージがより膨らんだようでした。



生徒たちは、自分たちで設定したテーマに対して、試行錯誤しながら実験や研究を繰り返し、データをまとめました。初めは実験をどのように進めてよいか戸惑う班が多かったですが、実験計画書を作成しながら計画の見直しを立て実験を進めていくことで、新しいことを研究する楽しさや、班内で意見交換しながら考察をしていくことの大切さを学ぶことができたようです。

体験型高大連携教育の一環として、日本大学文理学部化学科のご協力のもと、フリーズドライの実験のため液体窒素や凍結乾燥器等を使用させていただいた班も。より高度な実験は、今後の生徒たちにとって大きな経験になったようです。

3年生の感想

- ・仮説が必ずしも実験結果と同じにならないことがわかった。
- ・自分たちで実験の目的を考え、道具の確保、実験、考察、ポスター発表を行うことができ、とてもよい経験となった。
- ・グループ内で自分の意見を出し合い、自分たちの考えをより深くしていくことができた。
- ・自主的に自分から行動していく大切さとチャレンジ精神を学ぶことができた。

2年生の感想

- ・身の回りには様々なサイエンスが隠れていることを知った。
- ・友人同士協力して研究を進めているところが印象深かった。
- ・科学と日常生活は繋がっていることを知った。
- ・考察がしっかりとされていてさまざまな視点から考えられていて凄かった。
- ・研究が面白く、奥深かった。1時間はすぐに経ち、もっと見たかった。



Sakura Learning

探究学習

これからの社会においては、答えのない課題に対して自分なりに学び、考え、自分なりの答を導き出していく力が必要不可欠です。本校では、そうした力を身につけるべく、櫻イノベ

ーションの柱の一つに「クリティカルシンキング×プレゼンテーションリテラシー」を据え、様々な探究学習の機会を設定しています。

日本大学文理学部×櫻丘高等学校 コラボ企画

今回のテーマ

- ☆ゴミから考える身の回りの環境問題
- ☆高校生が伝えるカーボンニュートラル
- ☆地域連携活動:商店街のPR

本校では日本大学文理学部次世代研究センター RINGSと共同し、産官学連携による探究活動を実施しています。この探究活動は、「社会問題を身近な問題として実感すること」「新たな出会いの場や考え方に触れること」を通して、学力にとどまらない様々なスキル・価値観を育成することを大きな目的としています。

最初は緊張した面持ちだった生徒たちも、社会の第一線で活躍するプロボノの方や、大学生のメンターの方々のアットホームな雰囲気のおかげで緊張がほぐれ、積極的に自分の考えを述べるようになりました。また、豊富な経験や幅広い考え方に触れ、なかなか感じることでできない刺激をもらったようです。

第3学年 特別授業

第3学年の進路決定者を対象に12月から特別授業を実施しました。この特別授業は、「現在日本や世界が抱えている諸問題を解決するために、自分たちには何ができるか」というテーマについて、グループに分かれて調査・討論を行い、最終的にクラスで発表を行うというものです。今回生徒たちは、以下のテーマを取り上げました。

今回のテーマ

- ☆10年後のまちづくり
- ☆これからの働き方の改善について
- ☆エネルギーと世界

生徒たちは、積極的に調べ学習を行い、活発に議論する様子が見られました。また、プレゼンテーションにおいては「PowerPoint」や「ロイロ

第1学年 探究学習

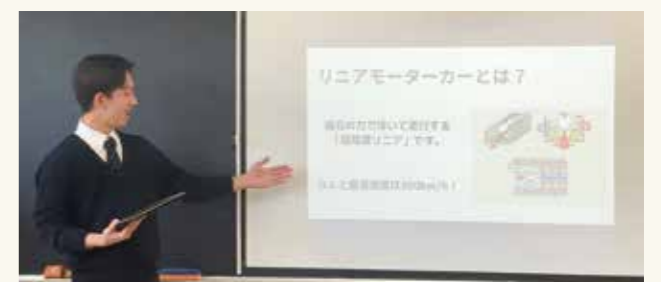
第1学年では、1年間を通じて、企業活動を題材として地域の課題解決を考える新しい探究学習のプログラム「Iocus」に取り組んできました。今回は学校の近くの身近な地域について各班に分かれて探究活動を行い、「自ら考え、問いを立てる力」や「事例から情報を集め表現する力」などを身につけることができました。

さらに、グローバル教育の一環として、クラスごとに探究の成果を英字新聞にまとめるという活動も行いました。高校英語を学び始めて1年目の生徒たちですが、一生懸命クラスで協力して、大人顔負けの新聞が完成したようです。

右のQRコードより、各クラスの新聞をご覧ください。ぜひご覧ください。



ノート)、「Canva」などのアプリを活用し、相手に伝わりやすい発表になるよう工夫を凝らしていました。特に各班独自のアニメーションやグラフィックを用いて発表に望む姿は大変印象的でした。



Sakuragaoka News

櫻丘ニュース

11月 芸術鑑賞会

11月10日(金)、芸術鑑賞会に行ってきました。各学年で鑑賞内容は異なりましたが、どの学年の生徒たちも大迫力の舞台上に釘付け。大変素敵な時間を過ごすとともに、様々な分野に見聞を広める貴重な機会にもなりました。



1月 ニュージーランド長期留学出発

1月13日(土)に第1学年の生徒2名がニュージーランドのオークランドへ出発しました。留学先のオークランドは国際色と多様性が豊かな都市部と、自然に富んだ郊外を兼ね備える土地です。現地ではホームステイを行いながら現地校に通い、授業、課外活動を行うことで文化・学問を学びます。約1年後、様々な経験を積み成長した姿を見せてくれることが楽しみです!



1月 英検受験

1月19日(金)、1・2年生全員、3年生の希望者を対象に実用英語技能検定の学校受験を実施しました。生徒たちは原則、自身が持つ級の一つ上を受験しますが、ここ数年は2級を受

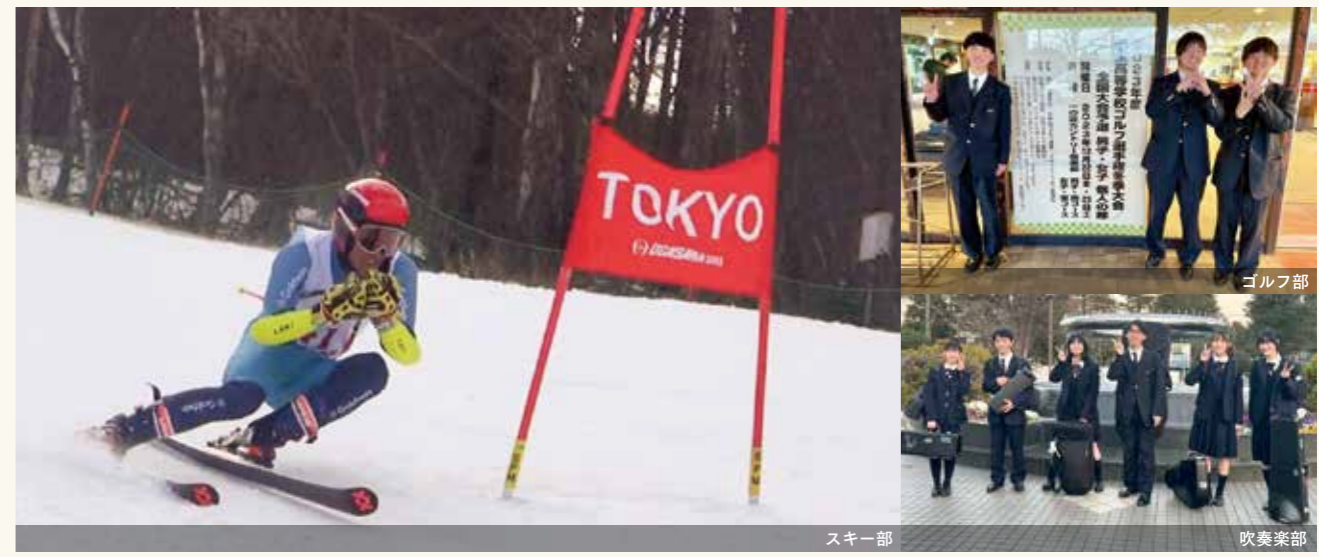
12月 生徒会企画検討会

12月19日(火)・20日(水)の2日間、生徒会代表生徒による企画検討会が行われました。この検討会は、来年度の生徒会行事をより充実したものにするため、また全生徒に楽しんでもらえるものにするために実施されています。当日は、各委員会の代表生徒が、来年度の行事について真剣に考え、積極的に議論を交わしながら、各行事の内容を深めました。各委員会の行事がどのように進化していくのか、今から楽しみです!



1月 大学入学共通テスト

1月13日(土)、14日(日)の2日間、大学入学共通テストが実施され、本校からは約80名もの生徒が受験に臨みました。翌日には本校にて自己採点が行われ、自分たちの結果をしっかりと振り返っていました。受験生達はしっかりと結果を振り返り、各大学の一般選抜に向けた意識をより高めている様子でした。



Club Activity Report

部活動報告

運動部

チアリーディング部

USA Regionals2024 東京大会③

高校編成 Show Cheerleading部門 Novice

第3位 スコア93.20

上記の結果、3月に幕張メッセで開催される USA Nationals2024 全国選手権大会への出場権を得ました。

スキー部

第59回関東高等学校スキー大会

回転競技

61位 3年10組 島野峻一 77位 3年7組 新村琉斗

大回転競技

出場 3年10組 島野峻一

ゴルフ部

関東高等学校ゴルフ選手権 冬季決勝大会

103位 1年 3組 中畑 陽

112位 2年10組 島村 和真

116位 2年11組 山川 智矢

文化部

吹奏楽部

第47回東京都高等学校アンサンブルコンテスト

木管八重奏 金賞

1年3組 深町琴海・1年7組 内木芽依・1年8組 高羽諒・

2年2組 大竹菜南・2年5組 磯田彩里・2年6組 益子樹里・

2年13組 榑原優希・3年1組 折目蘭

金管六重奏 銀賞

1年6組 古谷龍平・1年6組 北治葉月・1年7組 金成結愛・

1年9組 東谷奏楽・2年9組 照井可楽子・2年10組 齋藤里菜

美術部

東京私立中学高等学校協会第八支部 連合美術展覧会

高校 絵画の部

銅賞 「りんご」 2年7組 水野 凜

写真部

東京私立中学高等学校協会第八支部 連合美術展覧会

高校 写真の部

金賞 「爆鳴、眩耀、胸に焼き付く」 1年5組 大久保 聡真

銀賞 「天に翔道」 1年5組 野口 稜真

銅賞 「隠れた過去の面影」 1年5組 長澤 青海太

Teachers

人事



笹岡 健彦先生

令和6年2月25日(日)に定年を迎えられ、ご退職になりました。

先生は、日本大学文理学部数学科に進学されました。昭和55年大学をご卒業後、日本大学中学校・高等学校の数学科教員として奉職され、平成元年から本校にて教鞭をとられました。

本校では、学年主任や広報部副主任等を歴任され、部活動では陸上競技部や男子サッカー部の顧問を務められ、本校の発展に大いに貢献されました。

長きにわたり、誠にありがとうございました。

先生の今後のさらなるご活躍を祈念しております。

Schedule Calendar

今後の行事予定

2024

4月

- 6日(土) 入学式
- 8日(月) 始業式・対面式・部活動紹介
- 9日(火) 【1年生】ガイダンス・ネットリテラシー講座
【2・3年生】LHR
- 10日(水) 【1年生】新入生校外教育(12日まで)
【2・3年生】スタディサポート
- 11日(木) 【2・3年生】授業開始
- 13日(土) 【1年生】LHR(文理学部キャンパスツアー含む)
避難訓練
- 15日(月) 【1年生】スタディサポート
- 16日(火) 【1年生】iPad配布
短縮授業
- 17日(水) 【1・2年生】基礎学力到達度テスト
【3年生】家庭学習日
- 18日(木) 【3年生】基礎学力到達度テスト
【1・2年生】家庭学習日
- 19日(金) 【1年生】授業開始
- 20日(土) 保護者会(家庭学習日)
- 23日(火) 健康診断
- 25日(木) 【3年生】午後進路説明会

5月

- 11日(土) 4時間目:生徒会行事(生徒総会)
- 18日(土) 【1年生】4時間目:GAKUTAN
- 20日(月) 教育実習開始(6月8日まで)
- 24日(金) 第1回定期考査(28日まで)
- 28日(火) 【1年生】生徒相談資料調査



6月

- 1日(土) 【2年生】4限ネットリテラシー講座
- 2日(日) 英検(希望者・公開会場)
- 7日(金) 【3年生】Gクラス日大チャレンジ模試
Sクラス進研共通テスト模試
- 15日(土) 【1年生】生徒相談資料調査
- 20日(木) 午前:授業 午後:櫻高祭準備
- 21日(金) 櫻高祭準備
- 22日(土) 櫻高祭(23日まで)
- 24日(月) 復元・LHR
- 25日(火) 櫻高祭代休

7月

- 3日(水) 第2回定期考査
(【1・2年生】6日まで【3年生】5日まで)
- 6日(土) 第1回学校生活アンケート
【3年生】学年行事
- 8日(月) 家庭学習日
- 9日(火) 【1年生】進路説明会・成城警察講話
【2・3年生】LHR
ルーブリック
- 10日(水) 答案返却日
- 11日(木) 家庭学習日・ニュージーランド中期留学出発
(9/28帰国)
- 12日(金) 【1・2年生】進研記述模試
【3年生】進研記述模試(Sクラス全員、Gクラス希望者)
- 13日(土) 面談日(17日まで)
- 15日(月・祝) 英国語学研修出発(7月30日帰国)
- 16日(火) 進学相談会(17日まで)
- 18日(木) 【1年生】学部訪問
【2年生】出張講義
- 19日(金) 家庭学習日
- 20日(土) 終業式
- 22日(月) 【1・2年生】夏期講習(26日まで)
- 23日(火) 【3年生】夏季特別講習(31日まで)

行事予定は変更になる可能性があります。詳細につきましては、4月に配布いたします学校行事年間予定表をご覧ください。